

授業科目名 <英訳>		組織・コミュニティデザイン論 Organization and Community Design				担当者所属・ 職名・氏名		経営管理大学院 准教授 山内 裕 経営管理大学院 教授 松井 啓之 人間・環境学研究所 教授 杉万 俊夫 経営管理大学院 特定講師 平本 毅			
配当 学年	1.2	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	火2	授業 形態	講義	使用 言語	日本語
科目区分	実務科目		指定プログラム								
学期	1・3		他研究科聴講	可	神戸大学との相互履修		否				
【授業の概要・目的】											
<p>組織やコミュニティを対象とした「社会のリ・デザイン」の理論について学ぶ。いくつかの基本的な問いを考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 社会はどのように構成されているのか?</li> <li>- 社会の変革はどのように起こるのか?</li> <li>- 社会をどのようにリ・デザインするのか?</li> </ul> <p>これらの問いに対して、一つの解を提供するよりも、様々な社会理論をレビューしながら、多様なアプローチ方法を議論する。</p>											
【到達目標】											
<p>組織やコミュニティという「社会」を対象としたデザインに関して、従来のデザインと比較し、どのような考え方があるのかを理解する。特に、様々な理論的枠組みを抽象的に理解するのではなく、具体的な状況において自らの体験に即して理解する。</p>											
【授業計画と内容】											
<p>講義とフィールドワーク(大津市)を組み合わせる。学研災保険に加入しておくこと。</p> <p>火曜日4限で、遠隔システムを利用して、桂でも参加できるようにする。ただし、フィールドワークは、土曜日(後日指定)に実施する。</p> <p>第1回 総論: 伝統的な組織・コミュニティデザインの概観  第2回 総論: 内在的デザインの概観  第3回 組織・コミュニティデザインの方法論  第4回 各論: 実践、ルーチン、遂行性 1  第5回 各論: 実践、ルーチン、遂行性 2  第6回 各論: 実践、ルーチン、遂行性 3  第7回 各論: コミュニティ 1  第8回 各論: コミュニティ 2  第9回 各論: コミュニティ 3  第10回 各論: 技術、マテリアリティ、サービス 1  第11回 各論: 技術、マテリアリティ、サービス 2  第12回 各論: 技術、マテリアリティ、サービス 3</p> <p>追加で週末1日でフィールドワーク(3回分)を実施する。</p>											
----- 組織・コミュニティデザイン論(2)へ続く -----											

組織・コミュニティデザイン論(2)

**【履修要件】**

特になし

**【成績評価の方法・観点及び達成度】**

出席と授業への貢献、グループワークの課題や発表の成績を総合して評価する。

**【教科書】**

特になし。必要な文献は都度提示する。

**【参考書等】**

(参考書)

杉万俊夫 『グループ・ダイナミクス入門 組織と地域を変える実践学』(世界思想社) ISBN: 4790715884

山内裕 『「闘争」としてのサービス』(中央経済社) ISBN:4502137413

**【授業外学習(予習・復習)等】**

各回個人アサインメントとして、授業で学んだことを自分の身近な事例に即して議論し、簡単なレポートにまとめる。

**(その他(オフィスアワー等))**

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。